

私立大学図書館協会東地区研究部
2006年度第1回運営委員会議事録

日時 : 2006年4月11日(火) 15:00~17:00
場所 : 国土館大学附属図書館 3F グループスタディ室A
出席者 : 秋沢久美子(駒澤大学)、五十嵐明子(法政大学)、石原智子(慶應義塾大学)、
久世泰子(東京経済大学)、佐藤研一(立正大学)、長岡三智子(早稲田大学)、
野口真生(大正大学)、前之園香世子(昭和女子大学)
齊藤 毅、渡辺美好、相田 勉、笹岡文雄(研究部担当理事校・国土館大学)

議題 :

1. 2005年度研究部決算報告について

研究部担当理事校より、「2005年度研究部決算報告書」(資料1)に基づいて、2006年4月6日に監事校・早稲田大学より監査を受け承認されたとの報告があった。

2. 2006年度研究部活動計画(案)について

研究部担当理事校より、「2006年度研究部活動計画(案)」(資料2)に基づき、第8回運営委員会です承された「2006年度研究部活動計画(案)」の追記箇所について説明があり、了承された。

3. 資料組織研究分科会の休会手続きについて

研究部担当理事校より、休会が決まった資料組織研究分科会から3月31日に会計、4月4日に業務の引継を受けた。その際、代表者から分科会のHPを残せないかとの要望が出、4月13日のホームページ委員会に諮ることになったとの報告があり、了承された。

4. 2006/2007年度研究分科会について

更新担当理事校より、「2006/2007年度研究分科会会員の更新結果(報告)」(資料4)に基づいて報告があり、了承された。研究分科会のあり方等、今後の課題については検討していくことで了承された。

5. 2005年度研究分科会活動報告について

研究部担当理事校より、各研究分科会から提出された活動報告(資料5-1~2)に基づいて説明があり、これらは研究部報告書の原稿になるとの報告があった。

6. 2005年度研究分科会会計報告について、

研究部担当理事校より、各研究分科会から提出された会計報告書(資料6)に基づいて報告があった。研究分科会報告大会で支給した資料作成費の扱いについては、次回開催の際に、合同会議開催通知の中に説明文を挿入することで了承された。

7. 研究分科会予算繰越金について

研究部担当理事校より、「2005年度研究分科会予算繰越金」(資料7)に基づき、研究

部決算報告書の監査を受けた際、監事校・早稲田大学より、研究分科会によっては予算の次年度繰越金が高額になっているので減らす検討をしてほしい旨提言があったとの報告があった。検討した結果、合同会議で研究分科会代表の意見を聞き、次年度の改善に向けて検討することになった。

8．研究分科会マニュアル 2006 年版について

研究部担当理事校より、「研究分科会マニュアル 2006 年度」(資料 8)に基づいて、月例担当理事校、更新担当理事校との調整により修正したい旨説明があり、検討した結果、提案通り了承された。また、月例担当理事校より、「研究分科会夏期研究合宿(集中研究会)要項」について説明があり、細部を修正のうえマニュアルに追加することで了承された。

9．2006 年度第 1 回運営委員・研究分科会代表者合同会議について

研究部担当理事校より、「2006 年度第 1 回研究部運営委員・研究分科会代表者合同会議の開催について(通知)」(資料 9)について説明があり、了承された。

10．2006 年度部会総会行事について

研究部担当理事校より、鶴見大学で開催する 2006 年度部会総会・館長会・研究講演会について、進行手順(案)(資料 10)に基づき係分担について提案があり、提案通り了承された。

11．研究講演会の講演者について

研究部担当理事校より、「2006 年度研究講演会講演者候補について」(資料 11)に基づき 6 名の候補者について説明があり、検討した結果、田村俊作・兼宗進の 2 氏に依頼することが決まった。

以上